

報 館 おおなだ

平成30年5月1日現在

世帯数	: 3,087 戸
男	: 3,522 人
女	: 3,626 人
計	: 7,148 人

岡田のみなさんこんにちは

— 新任にあたってのおもい —



岡田地区町会連合会 所 邦博

本年4月1日から岡田地区の町会連合会長になりました、岡田町の所邦博と申します。岡田町町会では、会計担当の副町会長を二期4年務め、一昨年から町会長となり現在3年目になります。これからは岡田町のことでなく、

地区全体のことを考えて行かなければなりません。私ごときが務まるか、とても心配です。とは言え、引き受けたからには、やらなければなりません。まずは、昨年度末に概略が出来あがった地域包括ケアシステム「顔の見える関係づくり」の中身を少しでも充実させる事から取り組んで行こうと考えているところです。至らないところだらけだと思いが、どうかよろしく願っています。



岡田小学校 校長 文夫 武田
左 右 清水 伸行 教頭

岡田小学校には、素直で優しい子ども、活力があつて元気な子どもが大勢います。

子どもたちが岡田小学校を大好きであるように、私たちも岡

田小学校のこともつとつと好きになります。さらに、子どもたちにとって居心地がよく仲間と一緒にいることがうれし学校にしていきたいです。子どもたちには、「仲間づくりのおかだの子」になるために「自分に尽くす」「他に尽くす」姿を求めています。私たちがその姿を示していきたいと思っています。

よろしく願っています。



女鳥羽中学校 校長 中川 岳

4月より女鳥羽中学校長となりました。出身は東京、前任は奈川小中学校、自宅は神林です。「地域の核となる活力ある学校づくり」に職員一丸となり取り組んでいきます。岡田の皆さんとも話をたくさんさせてください。



岡田保育園 園長 竹内 あつ子

八重桜や藤の花が美しい岡田保育園でまた16年ぶりに働けることを嬉しく思います。岡田のみなさんは、地域の宝として子どもたちを大切に守ってくださっていて、お陰で笑顔が素敵な人懐っこいお子さんが多いです。未来を担う子どもたちが「生きていく力の礎」を身に付けるために、日々の生活の中で一生懸命保育していきたいと思



左から 堀川囁託・永瀬センター長・岡田主査

○岡田地区地域づくりセンター センター長 永瀬 幸道
4月から、深志の古城を見おろし、鉢伏山にのぼる日の光さしくる岡田地区にまいりました。

私が通っていた頃の岡田小学校はまだ木造で、2階で水をこぼすと1階までポタポタ落ちてくるという、なんとも趣のある校舎でした。学校は改築され、田んぼだったところにも住宅が建ち並ぶなど、景色は様変わりしましたが、この岡田がごよりも品格があり、笑顔あふれる地区となるよう、皆さんと一緒にまちづくりを進めていきたいと思

○岡田地区 地域づくりセンター 主査 岡田 康子
岡田地区の皆様、こんにちは。

和地区地域づくりセンターから異動してまいりました、岡田康子と申します。

また、岡田地区については分からないことが多いのですが、今後仕事を進めていく上で、また皆様と関わりをいただく中で勉強していきたいと考えております。どうかよろしく願います。

○岡田地区福祉ひろば 堀川 聡子

この4月より、福祉ひろばコーデイネーターとしてお世話になっております。早速、地区の皆さんから温かくお声がけいただき、心から感謝申し上げます。これから岡田地区のことをたくさん勉強し、皆さんに笑顔になって帰っていただけるような「ひろば」にしたいけるよう、努力してまいります。どうぞよろしく願っています。



退任のあいさつ

○前岡田地区町会連合会会長 田口 義彦

在任中は、地域づくりセンターや関連団体並びに地域住民の皆さまのご協力を賜り心より感謝申し上げます。主な事業としては、地域活性化を目指して、各団体の

○前岡田地区地域づくりセンター長 塩原 正秀

在任中は大変お世話になりました。岡田へ着任し間もなく、神沢の果樹園から見た松本平の景色の素晴らしさに感動し、こんな所に住んでみたいなど思ったものです。

あれから5年間、財産区の森林作業を始め、夏まつりや新春サークル発表会など様々な事業に携わ

○前岡田地区地域づくりセンター主任 矢口 智美

育休期間を除き、主に窓口業務と財産区業務で3年間お世話になりました。在任中は岡田の皆さんに地区の一員として温かく迎えていただき、楽しく充実した毎日を送れたことを大変ありがたく思っております。

4月から島立地区地域づくりセンターで勤務しておりますので、お近くにお寄りの際はぜひ声をかけてください。

ありがとうございました。

活動の見直しや問題点の共有化その改善策検討等の情報交換会議を毎月実施し、対応してきました。また、全国で展開中の地域包括ケアシステムの構築を、松本市

のモデル地区として取り組んでまいりました。今後も、新会長の皆様とこれらを継続し、ブラッシュアップして岡田地区が益々発展することを期待いたします。

これからの大切な資源を大事にするよう期待しています。本当に、住んで良かったと思える岡田にありがとうございました。

○前岡田地区福祉ひろば コーディネーター 井口 利恵

前任のコーディネーターさんから引き継いだ時、果たして私に務まるのか不安でいっぱいだったことを思い出します。町会のふれあい健康教室では、新人の私にな

がでるのか、時には悩み、落ち込み、楽しんでもらえなかった時には達成感に沸き、次回への活力になりました。岡田の皆様の温かさ、優しさにふれ「福祉ひろば」で仕事

ができたことは一生の財産になりました。10年間、大変お世話になりました。

岡田地区包括ケアシステム

(モデル地区プロジェクト) 住民報告会を開催

プロジェクト最終年の3月27日、住民報告会に約70名が参加した。表1の岡田地区包括ケアシステムの骨子に基づき、各常会でもたれた「岡田お役立ちリスト」作成に関連した話し合いの結果(全99常会中の51常会)が資料として配布され、各町会長が概況を説明した。福祉計画課は、①3地区(岡田・四賀・第2)の結果から、「松本市地域包括ケアシステム支援ガイド」の作成、②「職員と住民が協働した体制づくり」、③地域福祉の「新たな担い手の育成・支援への助成制度の創設」と総括した。

平成30年度

岡田公民館 専門委員の紹介

町内公民館長

- 山浦 堀内 信治
- 伊深 大久保重利
- 岡田町 滝沢 静伍
- 東区 望月 敏成
- 塩倉 百瀬 朝彦
- 神沢 小林 賢二
- 松岡 神谷 幹夫

文化委員

- 山浦 堀内 信治
- 伊深 山口 英子
- 岡田町 酒井 健
- 東区 赤羽 篤
- 塩倉 百瀬 朝彦
- 神沢 川邊 謙介
- 松岡 本郷 敏子

館報編集委員

- 山浦 西村 藤子
- 伊深 大久保千昭
- 岡田町 竹内 亮子
- 東区 村越富美子
- 塩倉 中條枝美子
- 神沢 後藤 憲二
- 松岡 松岡 晶子

視聴覚委員

- 山浦 浅田 敏之
- 伊深 西村 裕之
- 岡田町 前田津紀子
- 東区 齊藤 泰久
- 塩倉 渡辺留美子
- 神沢 山口 喜之
- 松岡 立澤 牧男

図書委員

- 山浦 胡桃沢美枝
- 伊深 横山 史恵
- 岡田町 田中 紀子
- 東区 北岡 房枝
- 東区 村川 寿子
- 松岡 中山 信子

運営委員

- 女鳥羽中学校長 中川 岳
- 公民館主事 公民館主事
- 公民館長 富岡 諺子
- 副委員長 小瀬 幸道
- 小林 泰

表1

活動の大柱 (目的)	「顔の見える関係づくり」
活動の中柱 (目標)	(1)町会・常会のつながり強化 (2)子どもを巻き込んだ活動 (3)学び合い・啓発・意識啓発
活動の小柱 (内容)	具体的な活動内容 (1)町会・常会のつながり強化 ・常会で集まり話し合い「岡田お役立ちリスト」を作成・(今後検討) (2)子どもを巻き込んだ活動 → 今後検討 (3)学び合い・啓発・意識啓発 → 今後検討

岡田地区地域づくりセンター長は、表1の指針をもとに、①「岡田お役立ちリスト」の完成、②「顔の見える関係づくり」の福祉計

画への反映、などの事業継続性を強調した。井上信宏アドバイザー(信大教授)は、JAGES(日本老年学的評価研究)の結果を援用して、①岡田地区の高齢者はスポーツ参加者が多く、虚弱者・運動機能低下者が少ない、②前期高齢者にうつつ割合が高い、③住民同士の繋がりが弱く助け合いの意識が低い、④地域資源を基盤にした「助け上手・助けられ上手を増やすこと」と、講評した。

国策主導の地域包括ケアシステムには、市町村ごとに整備する草の根レベルでの助け合いのしくみづくりが今後の課題です。具体化はこれからが本番。忌憚のないご意見をお寄せ下さい。